



第15回

情報システム学会

シンポジウム

2022年5月28日（土）

13:30～17:00

専修大学 神田キャンパス5号館

参加費：無料



ウェルビーイングを実現するこれからの人間中心の情報システム
～多様な人びとの持続可能な幸せのために～

基調講演 13:35～14:45

デジタルとウェルビーイング



太田直樹氏

株式会社 New Stories 代表
一般社団法人 コード・フォー・ジャパ ン 理事

第六回浦昭二記念賞表彰

実践賞受賞者特別講演 15:00～16:10



姫野恵悟氏

運用パッケージツールの
過去と未来

株式会社 ブロード 代表

一般社団法人
情報システム学会

03-4570-3280

<https://www.issj.net>

issjoffice@issj.net

『デジタルとウェルビーイング』

太田直樹氏

デジタルが、企業の経営にとどまらず、政治や社会の中で重要なテーマになる時代になった。他方で、デジタルについて、プライバシー侵害や格差の拡大、孤独化をもたらすという声が大きくなっている。2000年代に入ってから、ウェルビーイングについての研究が進み、デジタルを活用して、実装できるようになってきた。岸田政権が打ち出したデジタル田園都市国家構想でも、ウェルビーイングが謳われている。ウェルビーイングを実現するデジタル活用について、事例を交えてお話いただく。

株式会社 New Stories 代表

一般社団法人 コード・フォー・ジャパン 理事

デジタル庁、東京都、群馬県、その他自治体のDX政策アドバイザー ポストンコンサルティンググループではシニアパートナーとして情報通信企業を中心にプロジェクトを推進しアジアのテクノロジーグループを統括。その後2015年から約2年半、総務大臣補佐官としてIoT・AIの社会実装の政策立案と実行に従事。一方で中央と地方の分断にも問題意識が移行し2018年2月に起業。ICT(情報通信)を活用した産官学が連携する事業開発を中心に、現在は、セクターを越えた連携やシビックテック活動を行い、地域経済や生態系のあり方など地方の本当の豊さを創る仕組み作りの支援を行う。

『運用パッケージツールの過去と未来』

姫野恵悟氏

浦昭二記念賞を受賞したブロード社に、35年間の経験に基づき、ハードウェア、メーカー及びプラットフォームで変化し続けてきた環境に伴った運用パッケージの現状と、これからの展望について読み解いていただく。

社名の由来

マンハッタンのは道は東西南北に基盤の目のようになっていますが、ただひとつ、ブロードウェイだけは、北から南の海まで全ての道と交差しながら独自の道をかたち作っています。それに倣い、独立自尊・人との出会いなどを大切にしながら、広く公平に日本のIT事業を実践するとの想いが込められています。

株式会社ブロード代表

慶應義塾大学卒

商社入社、コンピュータ部門に従事

1989年、独立してブロード・システムエンジニアリング設立、ホストコンピュータの運用管理ツールの販売・サポート開始

1997年 アメリカ連邦準備銀行採用のセキュリティシステムを日本初納入

以降、多種のOS種類に応じたセキュリティシステムを販売・サポート

2017年 世界で唯一100%の防御を実現できるエンドポイントセキュリティを販売・サポート開始

2022年 クラウド対応の新しい運用パッケージを販売・サポート

◆参加申込み◆

会場準備の都合上、**5月20日(金)**までに事務局 issj-office@issj.net まで、メールでお申込ください。

◆記載内容◆

参加者氏名 (必須)

メールアドレス (必須)

参加区分 1.正会員 2.学生会員 3.非会員
所属 (任意)

電話番号 (任意)

専修大学神田キャンパス 5号館 5階 551教室



お問い合わせ

issj-office@issj.net

一般社団法人情報システム学会事務局

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-10-9 九段VIGAS 5階